

Washing Revolution of Japan! 日本にお洗濯革命! 株式会社サンワードのハイ・ベック通信!

Column Special

- 世界を動かす日本の技術
- 色落ちしやすい素材とその対策
- 仕上げ剤で花粉撃退!?
- この素材要チェック!

ハイベックは衣類の進化や環境意識の変化に合わせて、汚れ落ちや風合いが良く、環境にも優しい製品へと試行錯誤を繰り返してきました。これからの様々な変化や進化と向き合いながら、「家で洗えない」という常識を洗い流し、お気に入りの洋服を自分で自宅でケアするという新しい喜びをお伝えすべく、研究開発を続けて参ります。

また、天然皮革は家庭で洗うことが難しく、さらに専門店のクリーニングは経済的な負担も大きいことから、手入れ不足などの問題もありました。しかし、エコファー等の合成皮革は、ハイベックでお洗濯することが可能なため、お気に入りのアイテムをずっと綺麗なまま、経済的にお手入れすることが出来ます。

今、世界が日本のエコファーに注目しています。エコファーは、従来フェイクファーと呼ばれていた人工毛皮で、動物の毛皮に比べてデザインの高まりです。皮革製品のために屠殺される動物は世界中で十億頭以上と言われていますが、エコファーへのシフトによりその数は激減すると予測されています。

世界を動かす日本の技術

フェイクファーがエコファーと呼ばれるようになった背景には、二つの変化がありました。一つは、動物愛護意識の高まりです。皮革製品のために屠殺される動物は世界中で十億頭以上と言われていますが、エコファーへのシフトによりその数は激減すると予測されています。

ユーザー様必見 この素材要チェック!

優れた機能性と肌触りを持ち、春夏物によく使用される素材の絹と麻。デリケートな素材で家庭でのお洗濯は敬遠されがちですが、特徴や注意点を覚えておけばご家庭でも安心して洗濯いただけます。今回は、汗をかく季節に役立つ絹・麻のお洗濯のポイントを確認していきましょう。

絹 シルク

こんな衣類に使われているよ

- ・ブラウス・スカーフ
- ・ワンピース

生地が発色性も良く、美しい光沢とドレープ性で優雅な風合いの絹素材ですが、こんな特徴も…。

- 注意!!**
- ・摩擦による毛羽立ち・白化
 - ・色落ち・色なき
 - ・紫外線による黄変
 - ・汚れによる生地への傷み

絹をお洗濯する時のポイント!

- ☑ 初めて洗う衣類は、最初に色落ちチェックをして必ず1点で洗い、**短時間のお洗濯**を心掛ける!
- ☑ **ハイベックの仕上げ剤**で繊維をコーティングして紫外線によるダメージから守る!

汚れや食べこぼしは、虫に食べられやすいので、着用したらこまめにお洗濯してね!

ドレープ性のある絹素材には仕上げ剤の併用がオススメ♪上品なツヤとしなやかさでエレガントな雰囲気。

おすすめ併用アイテム

麻 リネン ラミー

こんな衣類に使われているよ

- ・シャツ
- ・ジャケット

ハリのある生地で吸湿・発散性が良く、サラッとした肌触りで、高温多湿な季節に適している麻素材ですが、こんな特徴も…。

- 注意!!**
- ・シワが発生しやすい
 - ・糸の燃り方による縮み
 - ・色落ち・白化

麻をお洗濯する時のポイント!

- ☑ 強く擦ると繊維を傷めてしまうので、**擦らずに軽く叩いてシミ抜き**をする!
- ☑ **霧吹きや半乾きの状態でアイロン掛け**をするとシワが伸びやすい!

仕上げ剤を併用しておくとしわが伸びやすくなってアイロン掛けもラクになるよ。

シワになりやすい麻素材は蒸気抜けが良いアイロンマットとの相性バッチリ♪長時間使用しても上の面はいつでもカラッと。

おすすめ併用アイテム

●発行: **株式会社 サンワード** SINCE 1981

本社 / 熊本県熊本市中央区上通町 2-3-0
東京事業所 / 東京都武蔵村山市榎 2-8-4-5

お問い合わせはフリーダイヤル **0120-668689**

ハイ・ベックお客様相談室

◎オフィシャルホームページ <http://www.sunward.co.jp/>

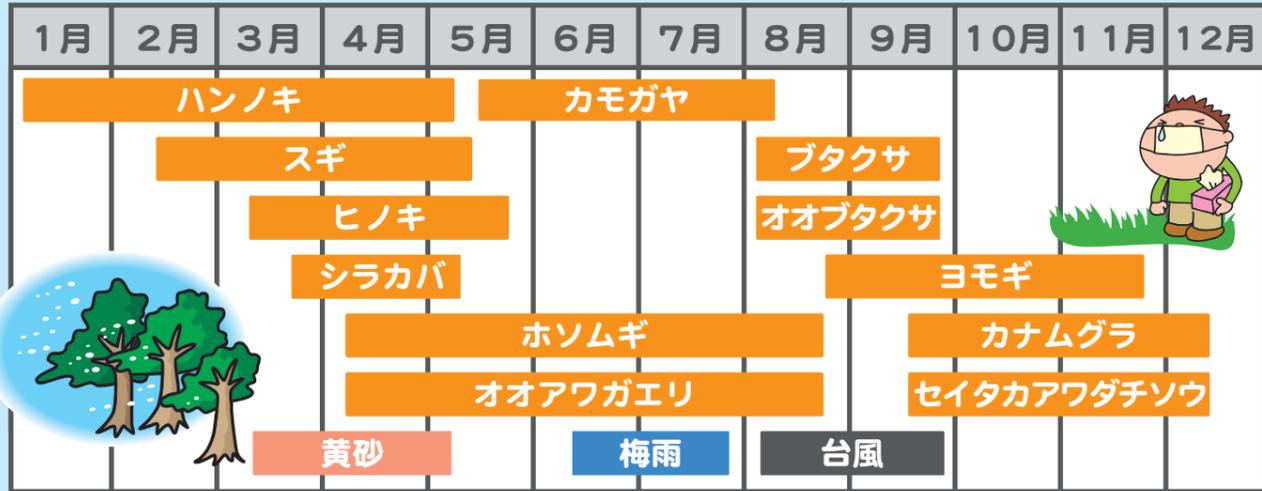
マイページにブログ更新中!

〈取扱店〉

文責は当社に有しておりますので、無断転載はご遠慮ください。尚、ご意見やご感想がございましたら、上記に記載のお客様相談室までお電話でお問い合わせ下さい。

仕上げ剤で花粉撃退!?

花粉で悩んでいる人は年々増え続け、いまや日本人の人口の10~20%もの人が花粉症と言われています。花粉は1年中飛散していますが、日本では花粉症の原因で最も多いスギ花粉が全体の約70%をも占めており、スギ花粉のピークである3月~5月はより注意が必要です。



花粉症のケアと言えば「花粉を家の中に持ち込まないために、玄関でお洋服を叩いて入る」という方も多いのではないのでしょうか。玄関先で叩き落とすことで家の中に持ち込む花粉の量を減らすことはできますが、叩くことにより花粉が舞って花粉症の症状を悪化させる恐れや、花粉を繊維の奥に押し込むことになるのでお勧めできません。



●花粉でお困りのハイベックユーザー様へ伝えたい!!●



ハイベックで花粉対策ができるヒミツ。それは、仕上げ剤の併用です。仕上げ剤の静電気抑制効果や、衣類の表面をコーティングする効果で花粉の付着を抑えることができます。

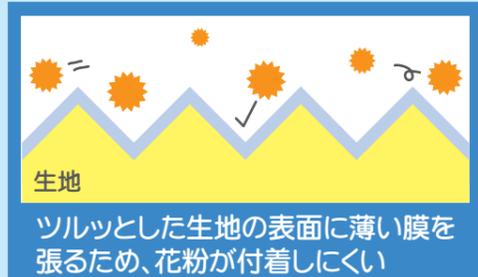
お洗濯時のひと手間で通常のダブルの花粉ケアができちゃいます♪

仕上げ剤を併用することで、繊維の表面に膜を張り、繊維の奥に花粉が侵入することを防ぎ、付着した花粉もサッと払うだけで簡単に取り除くことができますようになります。また、普段着のお洗濯でも外干しの方は仕上げ剤の併用がお勧めです。タオルなど特に凹凸が激しいものは、干す間隔を空けるなど干し方にも工夫をしてなるべく短時間で乾かして家の中に入れてみましょう。また、おしゃれ着に使用して残った仕上げ剤は、普段着の仕上げにも繰り返し使用することができるので経済的です。

洗剤のみでお洗濯した場合



仕上げ剤を併用してお洗濯した場合



おしゃれ着だけでなく普段着のお洗濯のときにも活躍しそうですね♪

「色落ちしやすい素材とその対策」



お客様相談室に頂くお悩みの中で多いのが、「色落ちしないか不安…」というお声。色落ちするかどうかは、衣類を製造する際の染色や加工によるところが大きく、見た目やお洗濯絵表示だけでは判断が難しいため、初めてお洗濯する際には特に注意が必要です。今回は色落ちや色移りなどのトラブルを避けるお洗濯方法をご紹介します。



～染色の丈夫さの目安～

色落ちしやすい ←

→ 色落ちしにくい

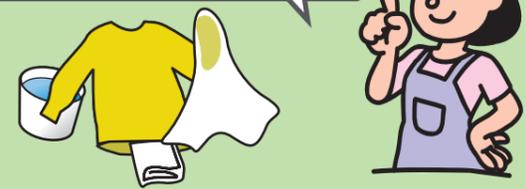


天然繊維

化学繊維

一般的に天然繊維は染色が定着しにくいいため色落ちしやすく、化学繊維は色落ちしにくいと言われていたのですが、色止め加工がきちんと行われていない海外製の衣類や、過剰染色された衣類は、化学繊維であっても色落ちしてしまふことがあります。また、糸や装飾品から色が出る場合もありますので注意が必要です。絹や麻などの天然繊維は特に色落ちしやすいため、お洗濯前に目立たないところで色落ちのチェックを必ず行うようにしましょう!

白いタオルにハイベック液をしみこませ、衣類の目立たないところを強く押さえて色落ちのチェックをしましょう!



★ハイベックでの対策★

色落ちのチェックで色が出た衣類をお洗濯する際、トラブルを避けるための3つのポイント!!

👉 単品・短時間でのつけ置き



他の衣類へ色移りを防ぐために、**単品・短時間**でのつけ置きを行う

👉 強めの脱水



脱水が弱いと色むらになる可能性があるため、水分を**強めに**飛ばす

👉 たっぷりの水ですすぐ



干しているときの色移り・色泣きを防ぐために、**余分な染料を落とす**

ハイベックなら衣類に優しいつけ置き洗いなので、お洗濯時の摩擦による色落ちや退色、紫外線による変色も抑えられます。ハイベックでダメージの少ないお洗濯をしましょう!

